

# OECD 非公式教育大臣会合(第 17 回 OECD/Japan セミナー) プログラム

テーマ:「よりよい教員政策の形成

—国際比較からみる政策上の教訓、これからの教育と学校への示唆—」

議長:下村 博文 文部科学大臣 (議長代理:山中 伸一文部科学事務次官)

平成 26 年 6 月 25 日(水)

14:00-14:30	開会式	挨拶・記念撮影 (於:東京国際交流館プラザ平成)
		<ul style="list-style-type: none"><li>- 下村博文文部科学大臣挨拶</li><li>- アンドレアス・シュライヒャーOECD 教育・スキル局長挨拶 ※ TALIS 2013(国際教員指導環境調査)概要説明含む</li><li>- 記念撮影</li></ul>
14:30-17:00	セッション 1 ※コーヒーブレイク (30 分)含む	「明日の課題を解決するために必要とされるスキルの変化に 対応して、21 世紀の学習者達をよりよく備えさせるための、教 員の職能開発」
		<ul style="list-style-type: none"><li>- 基調スピーチ シュライヒャーOECD 教育・スキル局長, ヤン・ツルシチンスキー欧州委員会教育文化総局長</li><li>- 討議 モデレーター:ガビン・ダイクス氏(教育コンサルタント)</li></ul>
18:00-20:00	エクスカーション・ レセプション	(於:東京国立博物館法隆寺宝物館)
		<ul style="list-style-type: none"><li>- 邦楽演奏</li><li>- 下村文部科学大臣挨拶・乾杯 ※ 展示視察</li></ul>

## 平成 26 年 6 月 26 日(木)

9:00-9:25	プレゼンテーション	OECD/東北スクール事業(於:東京国際交流館プラザ平成)
9:30-12:00	セッション 2 ※コーヒーブレイク(30分)含む	「教員の質向上の為の各国の取組から学ぶ、効果的なティーチングと学習を促進する政策と実践」  - 基調スピーチ 大槻達也国立教育政策研究所長 - 討議 モデレーター:ダイクス氏
12:10-13:50	特別セッション	「教育財源の確保」  - 基調スピーチ 下村文部科学大臣 - 討議
14:00-16:00	セッション 3	「これからの教育と学校に求められるものは何か、ティーチングと教員の役割はそのためにならなければならないか、各国大臣はどう対応するのか」  - 基調スピーチ シュライヒャーOECD 教育・スキル局長 - 討議 モデレーター:ダイクス氏
16:05-16:25	閉会式	総括・閉会挨拶  - 総括 ダイクス氏 - 閉会挨拶 下村文部科学大臣